

地域密着型金融に関する取組状況について

1. 基本方針

地域金融機関として、永年に亘り積み上げてきた地元中小企業のみなさまとの間柄重視による相互の信頼関係のもと、お客さま支援体制の構築、活力ある地域社会の実現に取り組んでまいります。

2. 具体的な取組み

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

地域金融機関としての特性を発揮し、地域情報ネットワークの活用と、継続的取引関係を通じて、取引先中小企業の創業から成長段階（ライフサイクル）に応じたきめ細かい支援を行うことで、地域の金融円滑化の役割を担っていきます。

創業、新事業への積極的な支援

- ・ 創業、新事業資金の推進

事業及び企業の積極的な再生支援

- ・ 鳥取県中小企業再生支援協議会の積極的な活用
- ・ 産、官、学、金との情報ネットワークを活用した、地域の取引企業への支援
- ・ 再生支援先の経営改善指導

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

定性情報を含めた地域での情報を活かし、取引先の事業価値を見極める、いわゆる「目利き力」を発揮することで、取引先中小企業に対して積極的に資金供給を行っていきます。

不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資の推進

- ・ スコアリング商品及び売掛債権担保融資の推進と ABL の検討

シンジケートローンの組成と参加

目利き能力の向上

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

金融の仲介は当然として、親睦、情報交換、ボランティア等さまざまな面で役目を果たし、顧客・地域の活力作りに貢献することにより、地域に必要とされる金融機関を目指します。

地域貢献と金庫のPRを兼ねてイベント、行事を開催と、行政等が開催する行事への積極的な参加

ビジネスマッチングの推進